

HP OpenView AssetCenter

ソフトウェアバージョン : 5.0

物理データモデル

ビルド番号 : 327



利用規約

保証

HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品またはサービスに付帯する明示的保証条項でのみ規定されます。

本規定のいかなる部分も、他の保証を構成すると解釈されるものではありません。

HPは本書の技術上または編集上の誤謬、欠落についての責任を負わないものとします。

本書に含まれる内容は、予告なく変更される場合があります。

限定保証条項

機密コンピュータソフトウェア。

所有、使用、コピーには、HPによる有効なライセンスが必要です。

FAR12.211および12.212準拠。商用コンピュータソフトウェア、コンピュータソフトウェアマニュアル、技術データは、ベンダの標準商用ライセンスに基づき、米国政府にライセンス供与されています。

著作権

(c) Copyright 1994-2006 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標

- Adobe®, Adobe Photoshop® and Acrobat® are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- Corel® and Corel logo® are trademarks or registered trademarks of Corel Corporation or Corel Corporation Limited.
- Java™ is a US trademark of Sun Microsystems, Inc.
- Linux is a U.S. registered trademark of Linus Torvalds
- Microsoft®, Windows®, Windows NT® and Windows® XP are U.S. registered trademarks of Microsoft Corporation.
- Oracle® is a registered US trademark of Oracle Corporation, Redwood City, California.
- UNIX® is a registered trademark of The Open Group.

目次

まえがき	5
テーブル	5
リンク	6
1. ポートフォリオ	9
モデル	10
ポートフォリオ品目	11
資産	12
調達循環にリンクされた資産	13
コンピュータ	14
電話機	15
ポートと接続	16
2. 調達循環	17
調達循環	18
購入依頼	19
発注	20
受付	21
請求書	22
返却予定資産	23
3. 契約	25

契約	26
4. ファイナンス	27
予算と経費	28
経費付替え	29
税金	30
5. ケーブル	31
ケーブルとケーブルデバイス	32
カラーコード	33
ラベル付け規則	34
ペア / 導線のタイプ	35
ケーブルの用途	36
スロット	37
トポロジ	38
トポロジグループ	39
成端場所設定	40
ケーブルリンク	41
6. 管理	43
データベースへのアクセス	44

まえがき

このガイドはAssetCenterの物理データモデルについてダイアグラムを用いて説明しています。

これらのダイアグラムには、AssetCenterのモジュールで使用される1つまたは複数のテーブルが含まれます。

テーブル

このガイドで示す各テーブルは、SQL名によって識別されます。

例

- ポートフォリオ品目テーブルのSQL名は「amPortfolio」です。
- 資産テーブルのSQL名は「amAsset」です。
- 場所テーブルのSQL名は「amLocation」です。
- 部署と従業員テーブルのSQL名は「amEmplDept」です。

各ダイアグラムで最も重要なテーブルは一番大きく示しています。


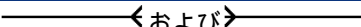

例

- 「[資産 \[献 12\]](#)」ダイアグラムの資産テーブル (amAsset)
- 「[ケーブルとケーブルデバイス \[献 32\]](#)」ダイアグラムのケーブルテーブル (amCable)
- 「[税金 \[献 30\]](#)」ダイアグラムの税金テーブル (amTax)

リンク

テーブルには、3種類のリンクがあります。

- 「1-1」リンク。
- 「1-n」および「n-1」リンク。
- 「n-n」リンク。

リンクのタイプ	リンクを示す線
1-1	
1-n (n-1の逆リンク)	
n-n	

このガイドで示す各リンクはそれぞれSQL名で識別されます。


例

- ポートフォリオ品目テーブル (amPortfolio) から部署と従業員テーブル (amEmplDept) へのリンクのSQL名は User です。
- 部署と従業員テーブル (amEmplDept) からポートフォリオ品目テーブル (amPortfolio) へのSQL名は ItemsUsed です。

 注意:

リンクのSQL名はリンクされたテーブルの一方がソーステーブルで、もう一方がターゲットテーブルであることを仮定しています。したがって、ソーステーブル (amPortfolio) 間のユーザリンクは、そのリンクがターゲットテーブル (amEmplDept) のユーザレコードを指していることを示すこととなります。一方で、逆リンクは ItemsUsed と呼ばれます。このリンクはあるユーザが使用する資産のレコードを指します。この場合、ソーステーブルは部署と従業員のテーブルで、ターゲットテーブルはポートフォリオ品目のテーブルになります。

ダイアグラムを複雑にしないようにするため、逆リンクは示しません。リンクと逆リンクのどちらを選択するかは任意です。逆リンクのSQL名について知りたい場合は、次の手順を実行します。

- 1 AssetCenter Database Administratorを起動します。
- 2 データベースの記述ファイルを開きます。
- 3 目的のテーブルを選択します。
- 4  をクリックします。
- 5 リンクを選択します。
- 6 逆リンクのSQL名は逆リンクフィールドに示されます。

「1-1」リンク

このタイプのリンクは次を意味します。

- ソーステーブルの1つのレコードはターゲットテーブルの1つのレコードにリンクされています。

例：「[コンピュータ](#) [献 14]」ダイアグラムのコンピュータテーブル (amComputer) と資産テーブル (amAsset) 間の資産リンク。このリンクは1つのコンピュータレコードを1つの資産レコードにリンクできることを示します。

「1-n」および「n-1」リンク

「1-n」リンクは次を意味します。

- ソーステーブルの1つのレコードをターゲットテーブルの複数のレコードにリンクできます。
- ターゲットテーブルの複数のレコードをソーステーブルの1つのレコードにリンクできます。

例：「[契約](#) [献 26]」ダイアグラムの契約テーブル (amContracts) と契約賃貸料テーブル (amCntrRent) 間の賃貸料リンク。このリンクは1つの契約レコードを複数の契約賃貸料レコードにリンクできることを示します。

「n-1」リンクは次を意味します。

- ソーステーブルの複数のレコードをターゲットテーブルの1つのレコードにリンクできます。
- ターゲットテーブルの1つのレコードをソーステーブルの複数のレコードにリンクできます。

例：「[モデル](#) [献 10]」ダイアグラムの資産テーブル (amAsset) とモデルテーブル (amModel) 間のモデルリンク。このリンクは複数の資産レコードを1つの同じモデルレコードにリンクできることを示します。

「n-n」リンク

このタイプのリンクは次を意味します。

- ソーステーブルの複数のレコードをターゲットテーブルの複数のレコードにリンクできます。

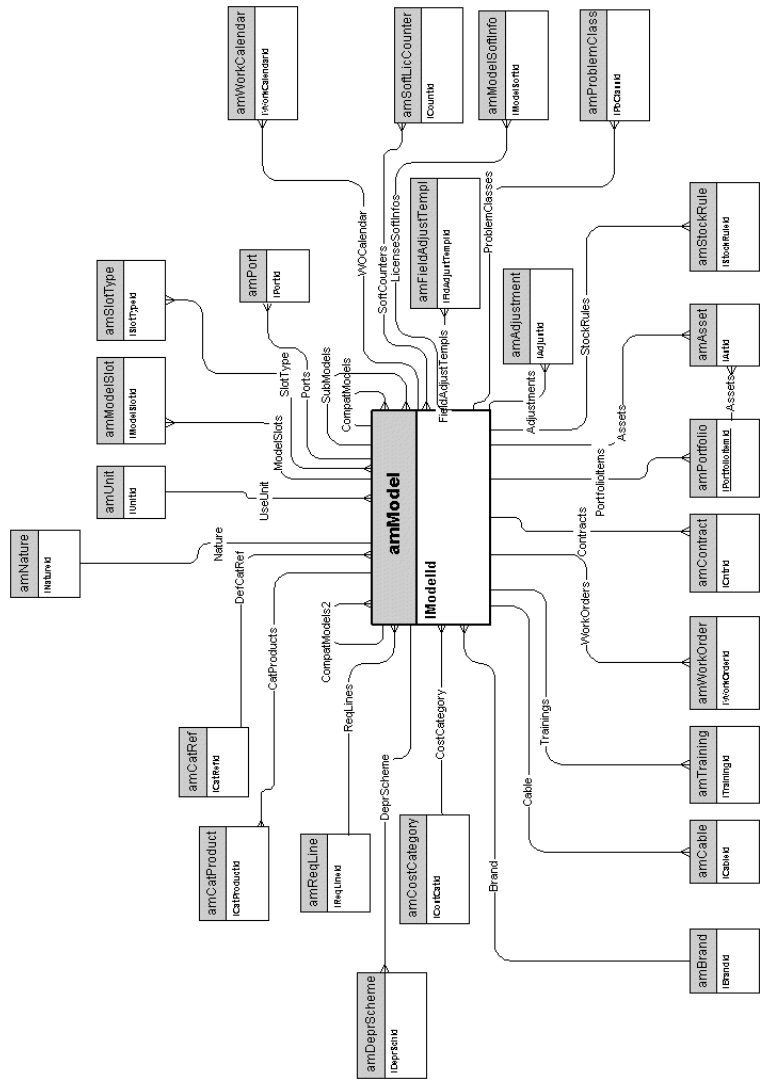
例：「[データベースへのアクセス](#) [献 44]」ダイアグラムのユーザプロファイルテーブル (amProfile) と [[機能権限](#)] テーブル (amFuncRight) 間のFuncRightsリンク。このリンクは1つの資産レコードを複数の機能権限レコードにリンクでき、1つの機能権限レコードを複数のユーザプロファイルレコードにリンクできることを示します。

1 ポートフォリオ

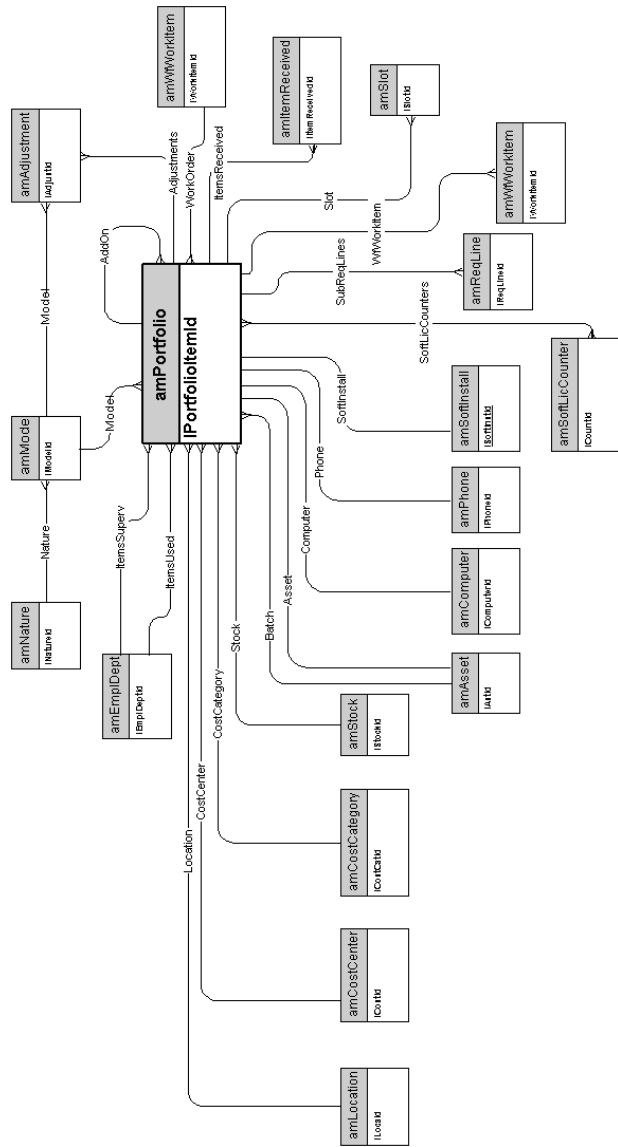
この章では次の物理データモデルのダイアグラムを示します。

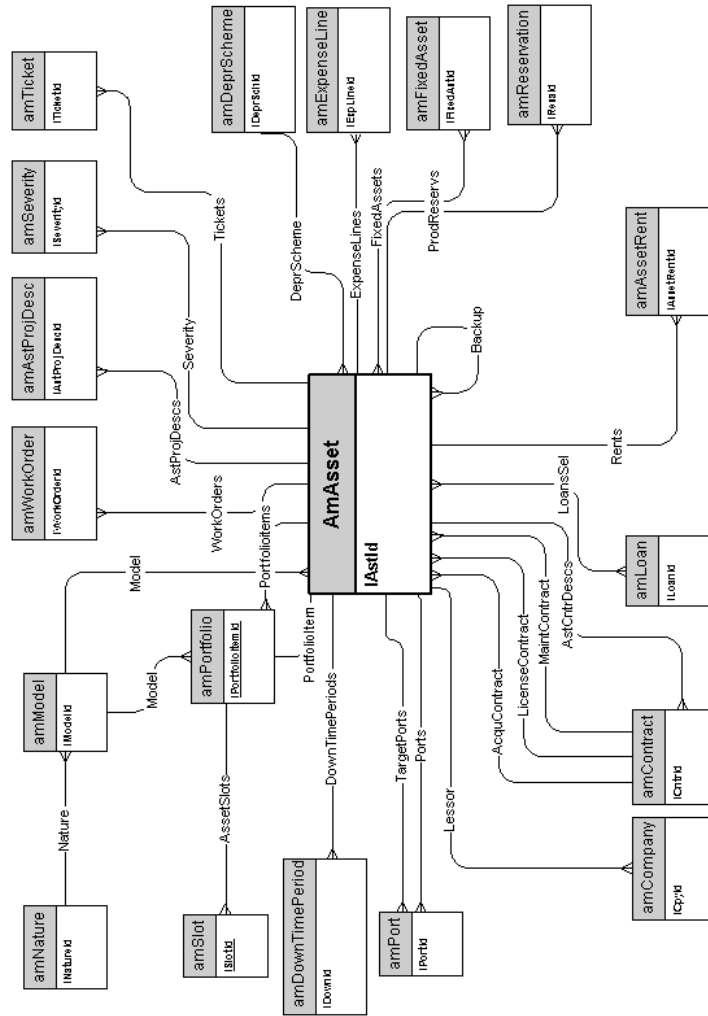
- モデル [献 10]
- ポートフォリオ品目 [献 11]
- 資産 [献 12]
- 調達循環にリンクされた資産 [献 13]
- コンピュータ [献 14]
- 電話機 [献 15]
- ポートと接続 [献 16]

モデル

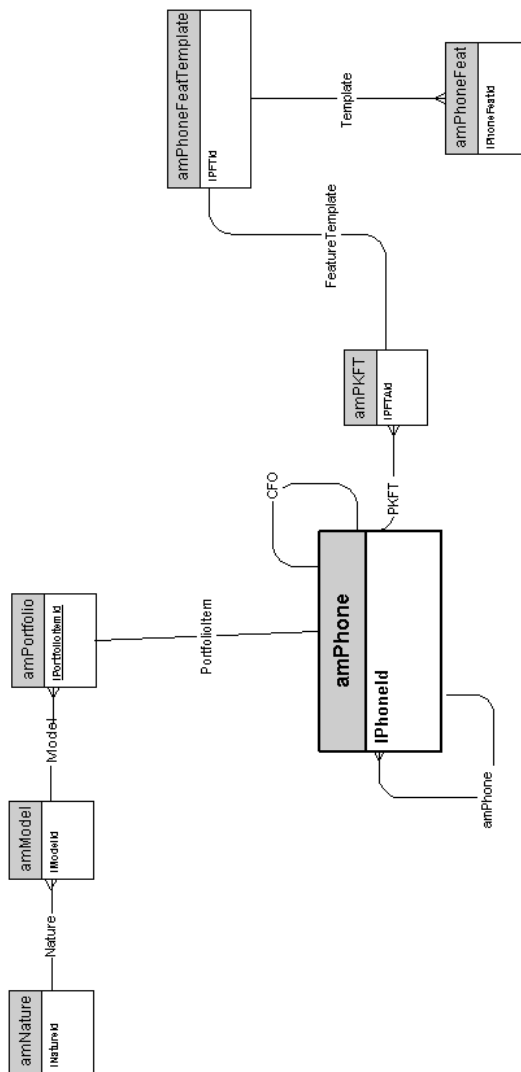


ポートフォリオ品目

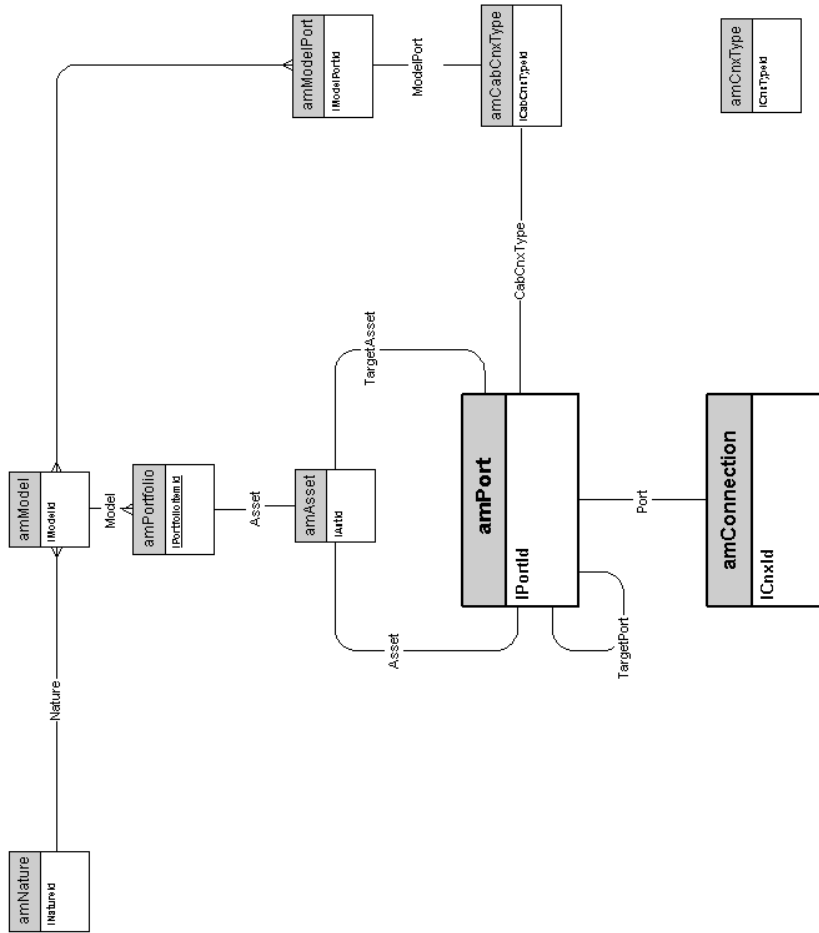




電話機



ポートと接続

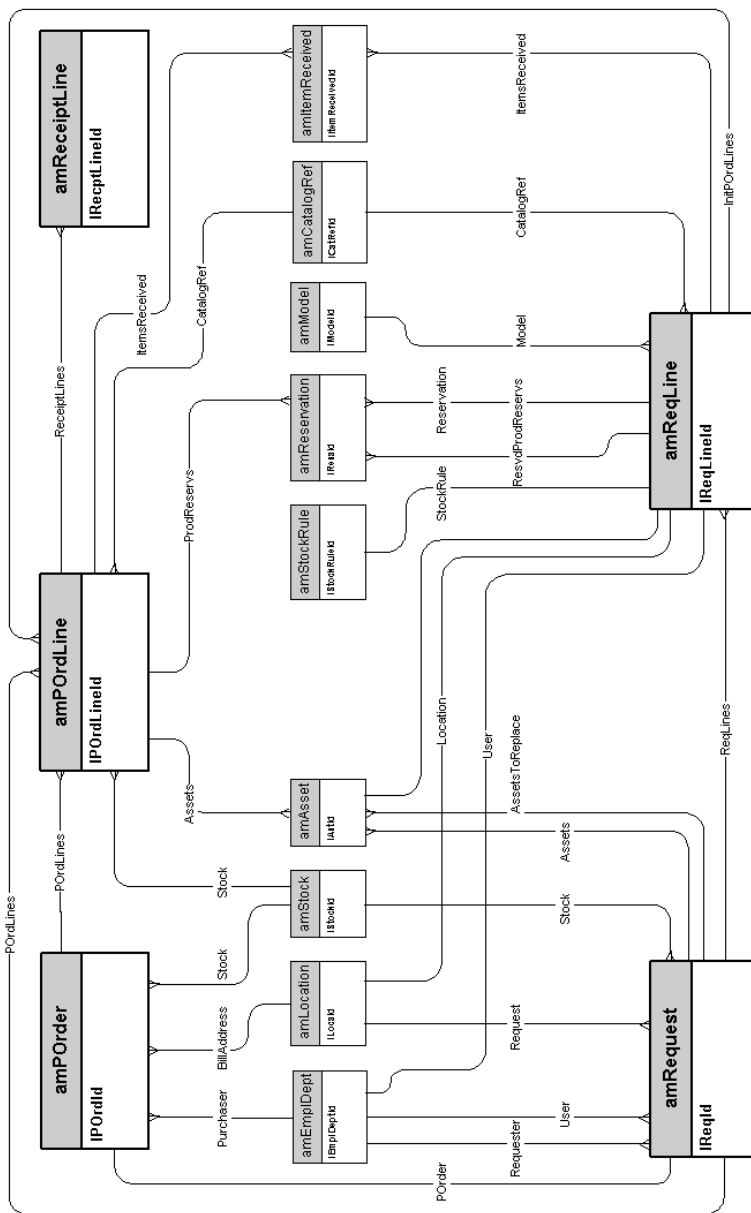


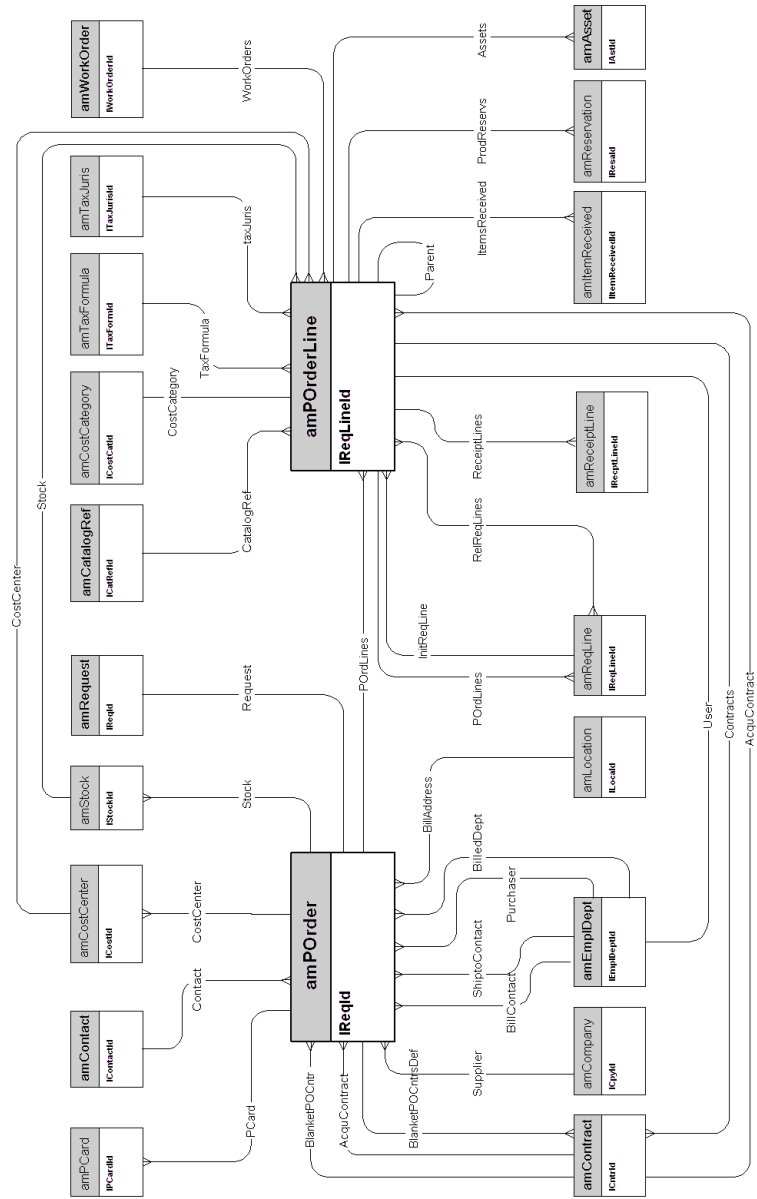
2 調達循環

この章では次の物理データモデルのダイアグラムを示します。

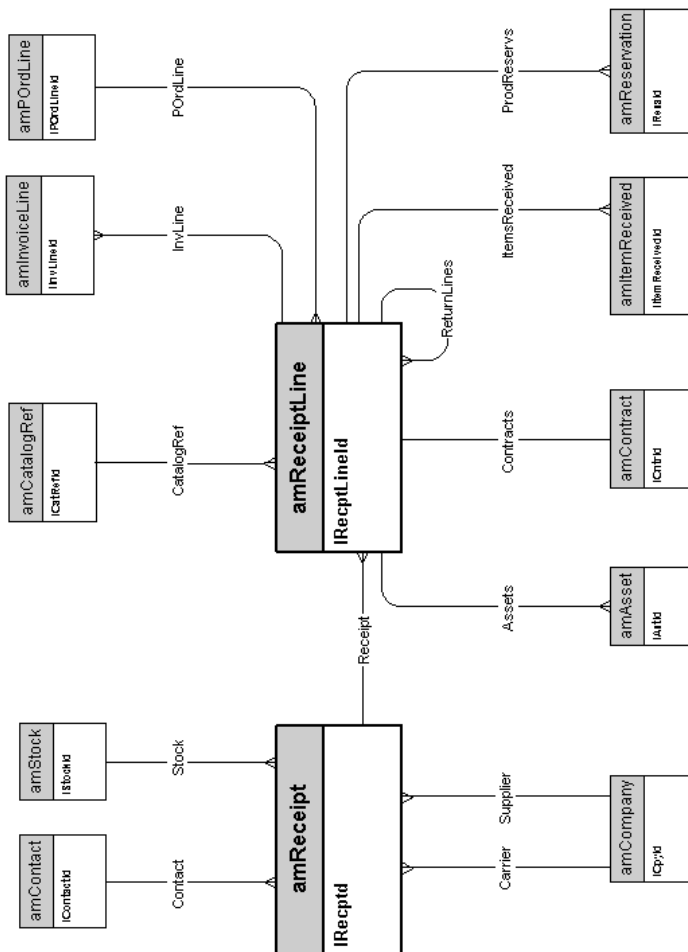
- 調達循環 [献 18]
- 購入依頼 [献 19]
- 発注 [献 20]
- 受付 [献 21]
- 請求書 [献 22]
- 返却予定資産 [献 23]

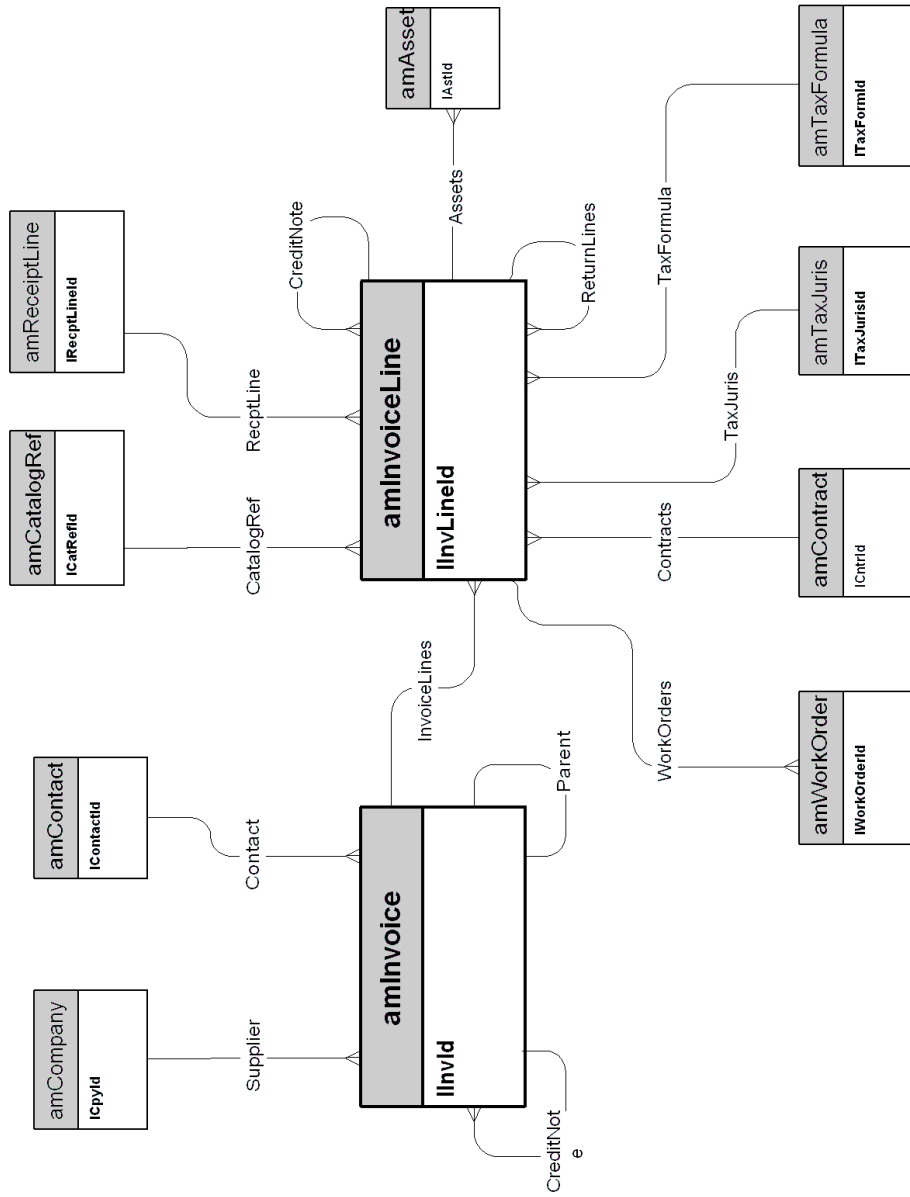
調達循環



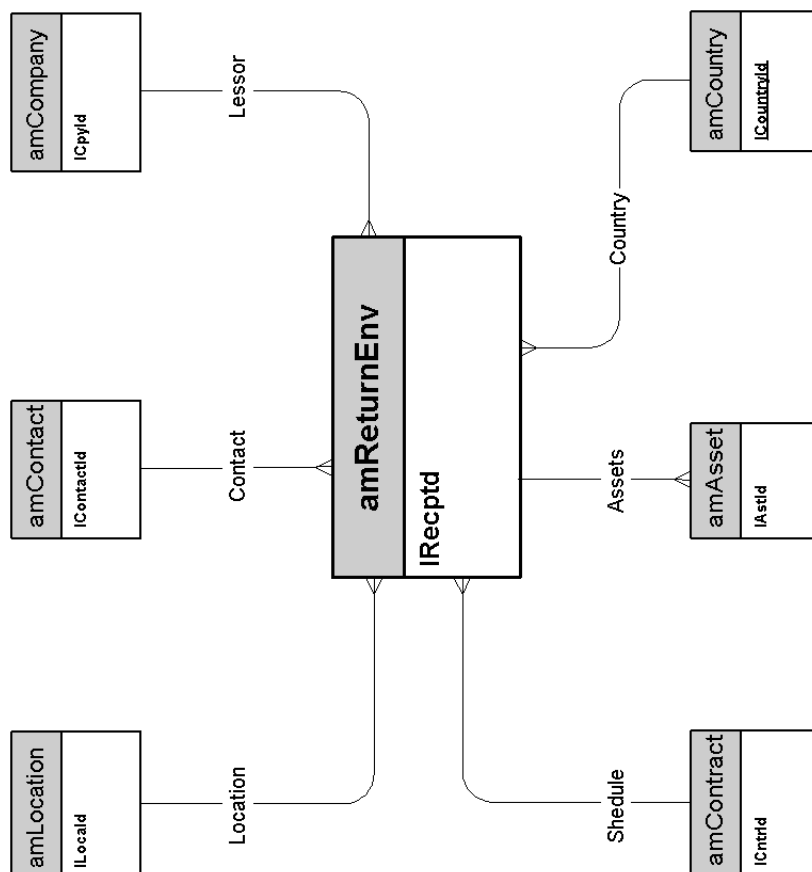


受付





返却予定資産



3 契約

この章では次の物理データモデルのダイアグラムを示します。

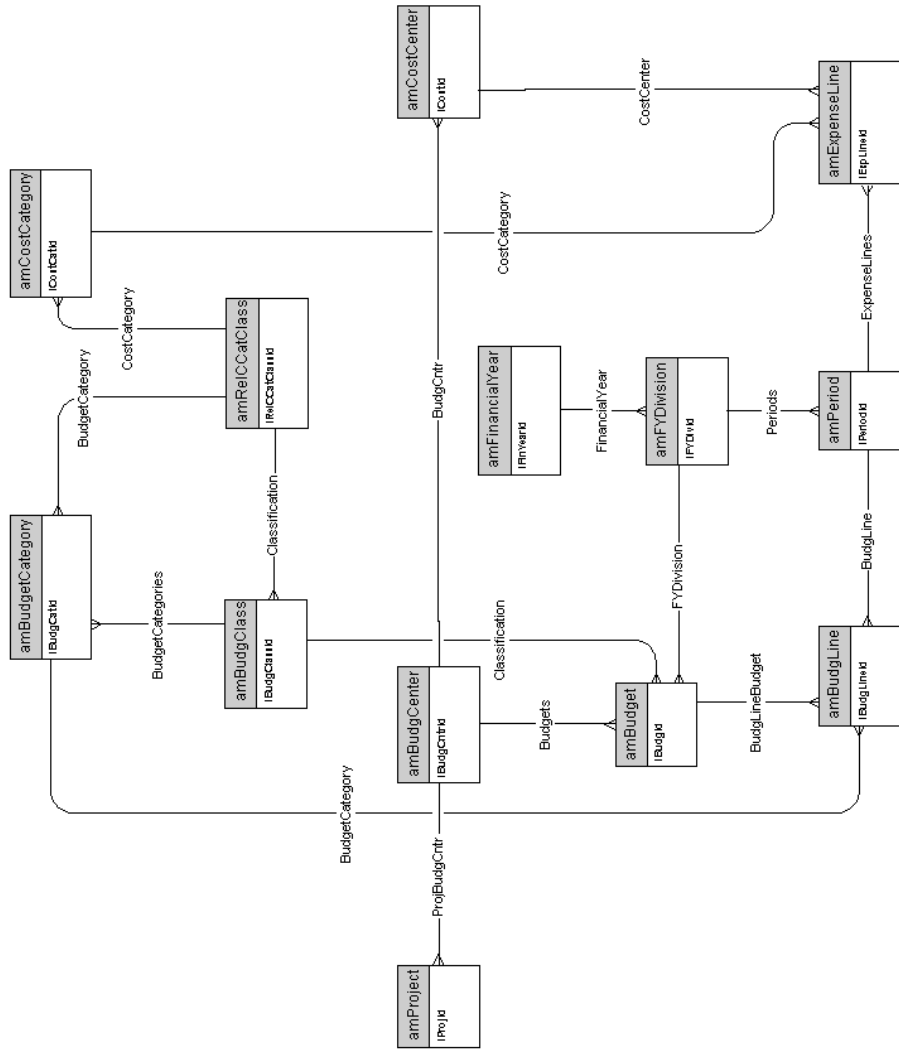
- 契約 [献 26]

4 ファイナンス

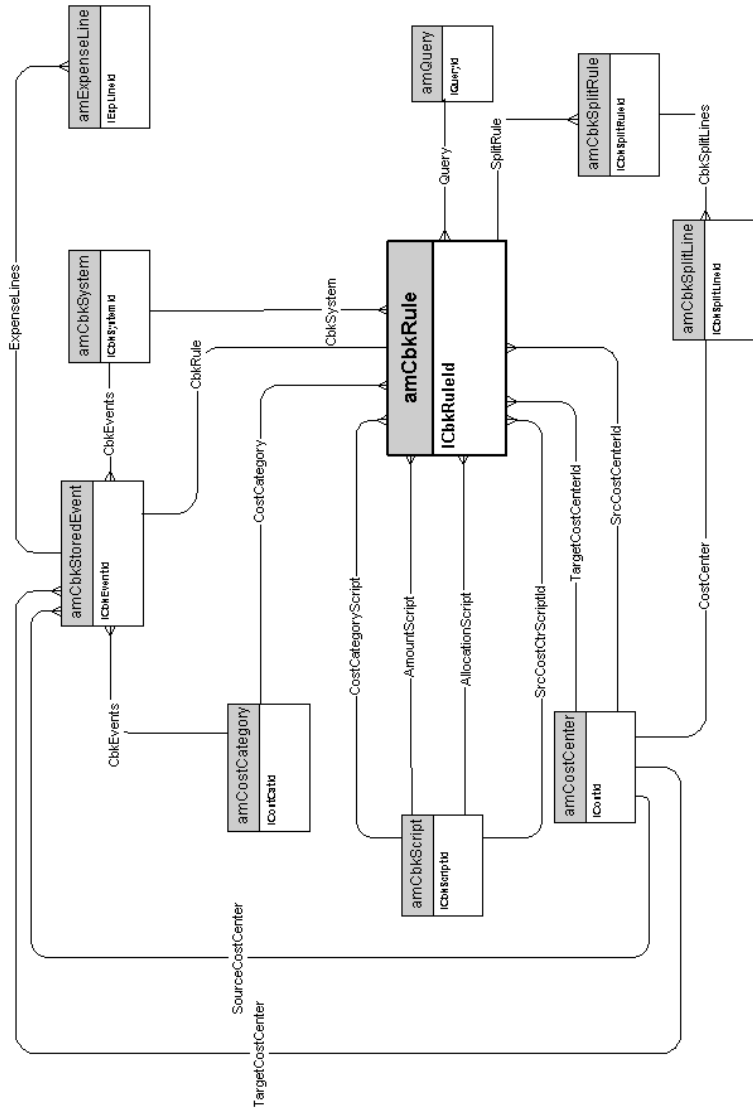
この章では次の物理データモデルのダイアグラムを示します。

- 予算と経費 [献 28]
- 経費付替え [献 29]
- 税金 [献 30]

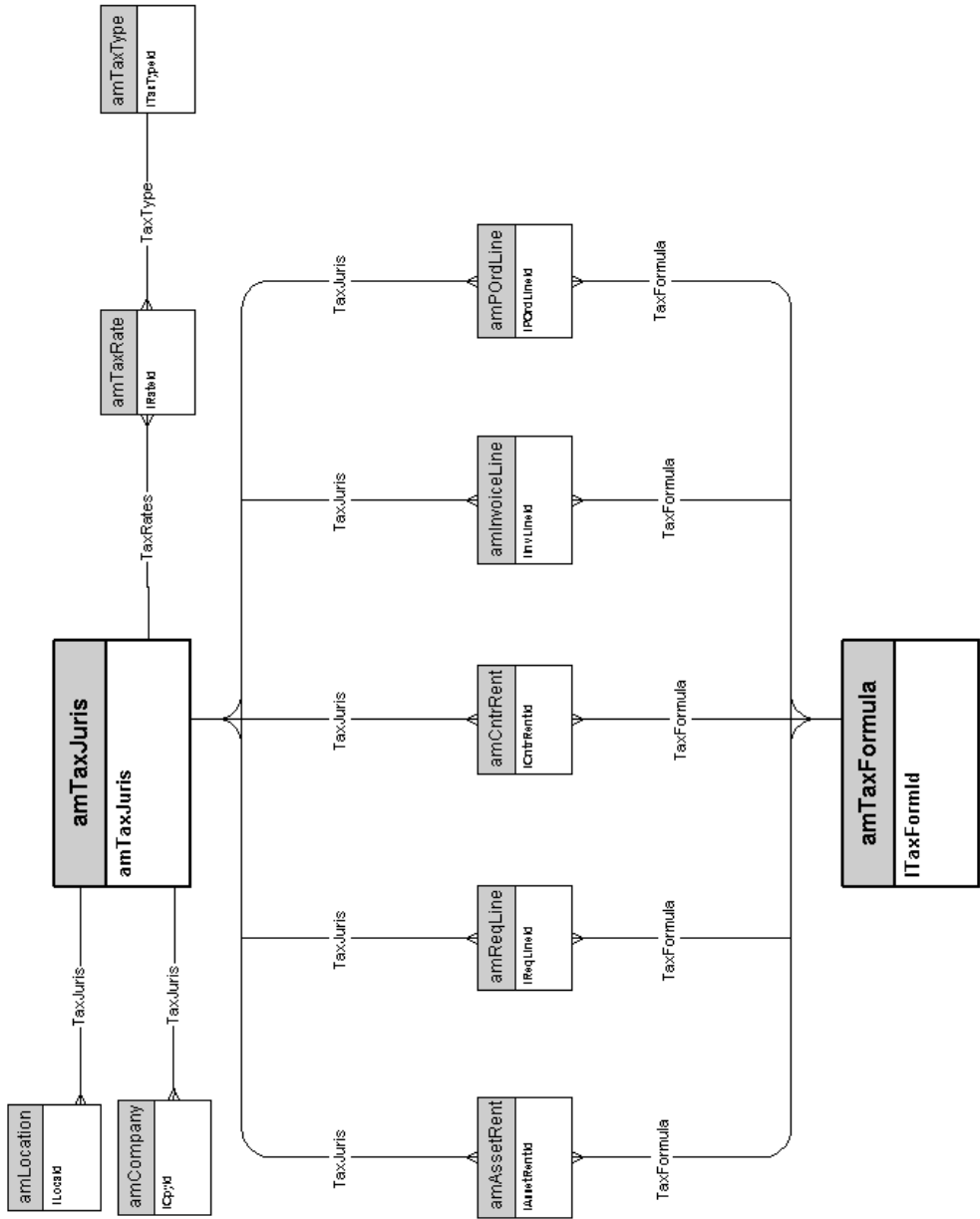
予算と経費



経費付替え



税金

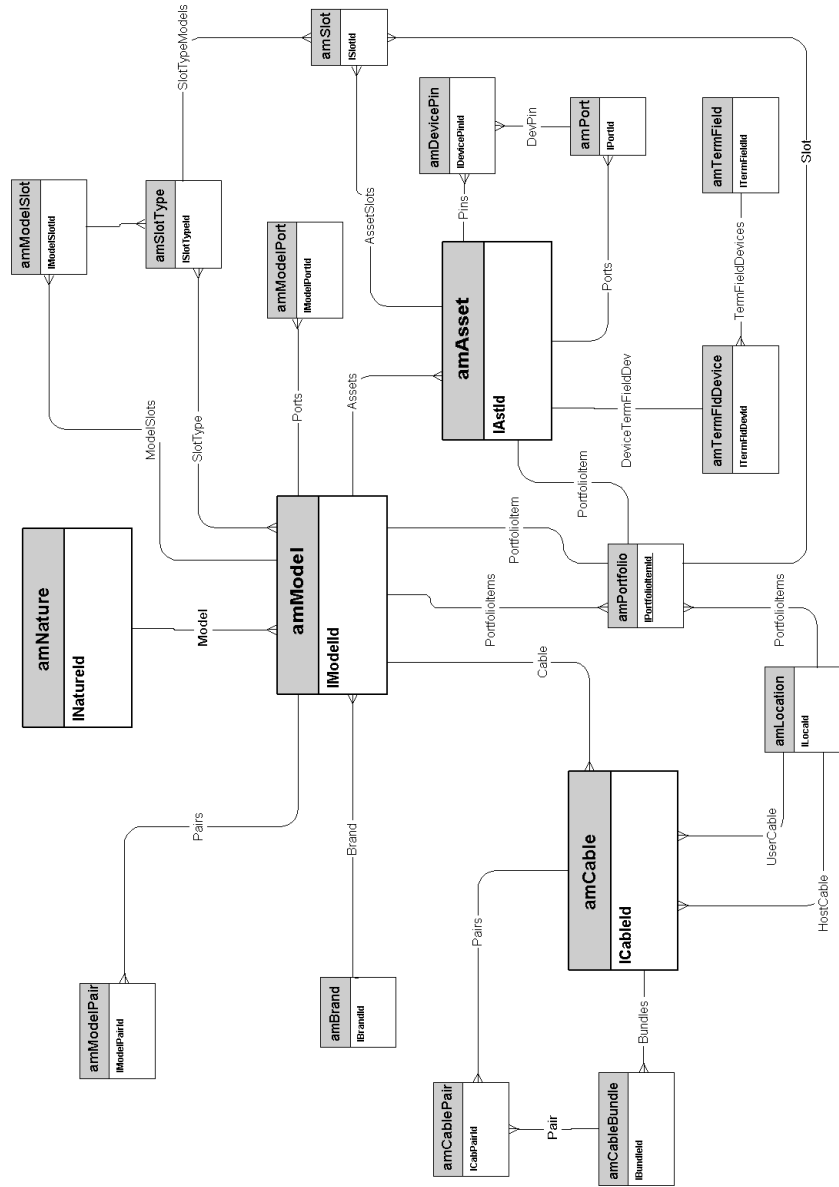


5 ケーブル

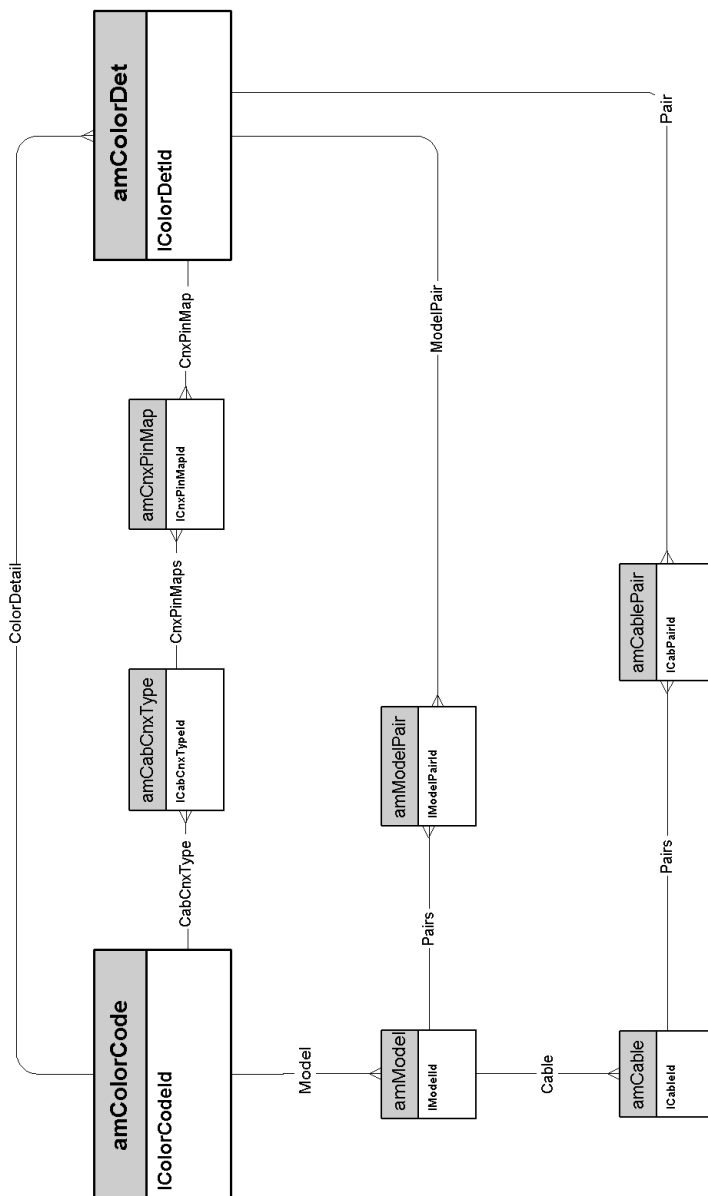
この章では次の物理データモデルのダイアグラムを示します。

- ケーブルとケーブルデバイス [献 32]
- カラーコード [献 33]
- ラベル付け規則 [献 34]
- ペア / 導線のタイプ [献 35]
- ケーブルの用途 [献 36]
- スロット [献 37]
- トポロジ [献 38]
- トポロジグループ [献 39]
- 成端場所設定 [献 40]
- ケーブルとケーブルデバイス [献 32]

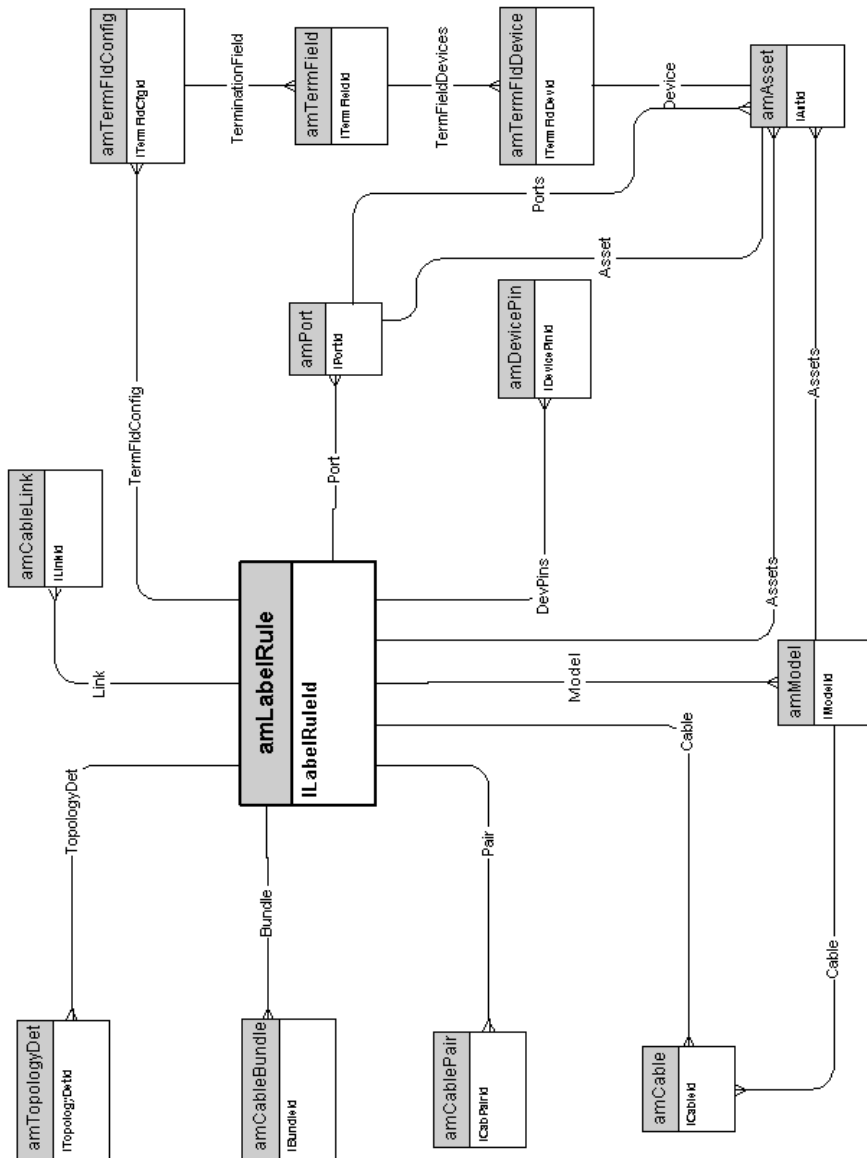
ケーブルとケーブルデバイス



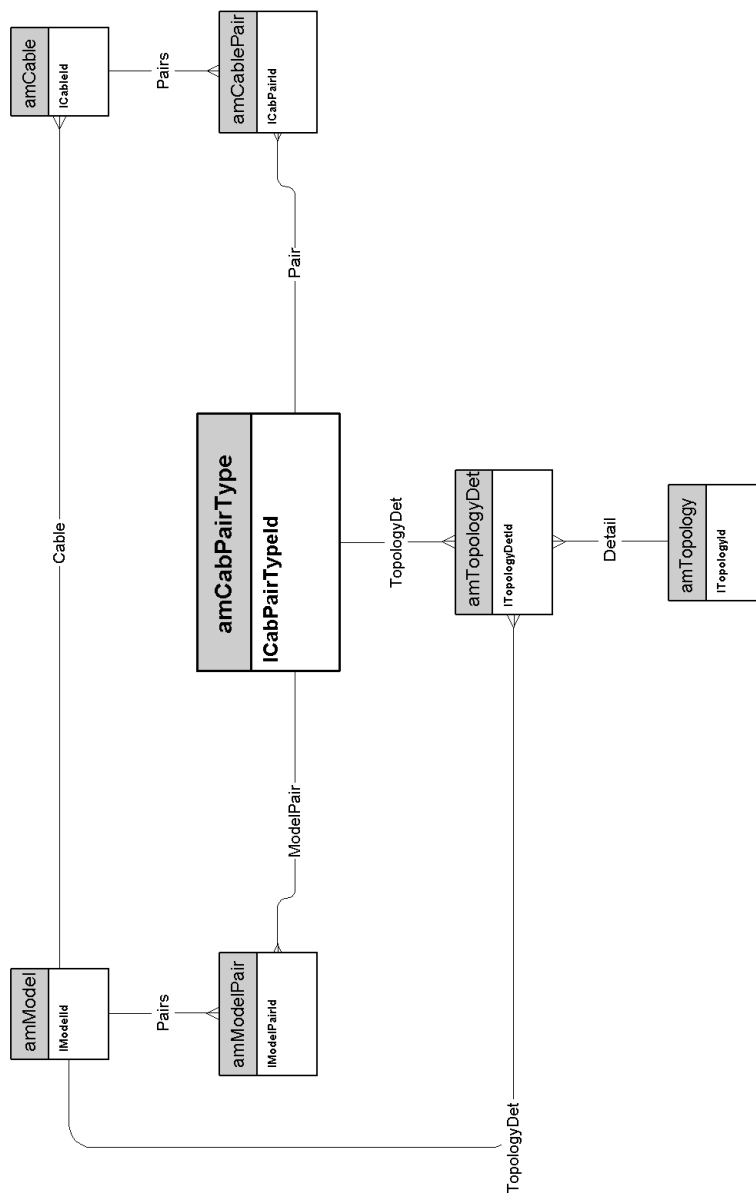
カラーコード



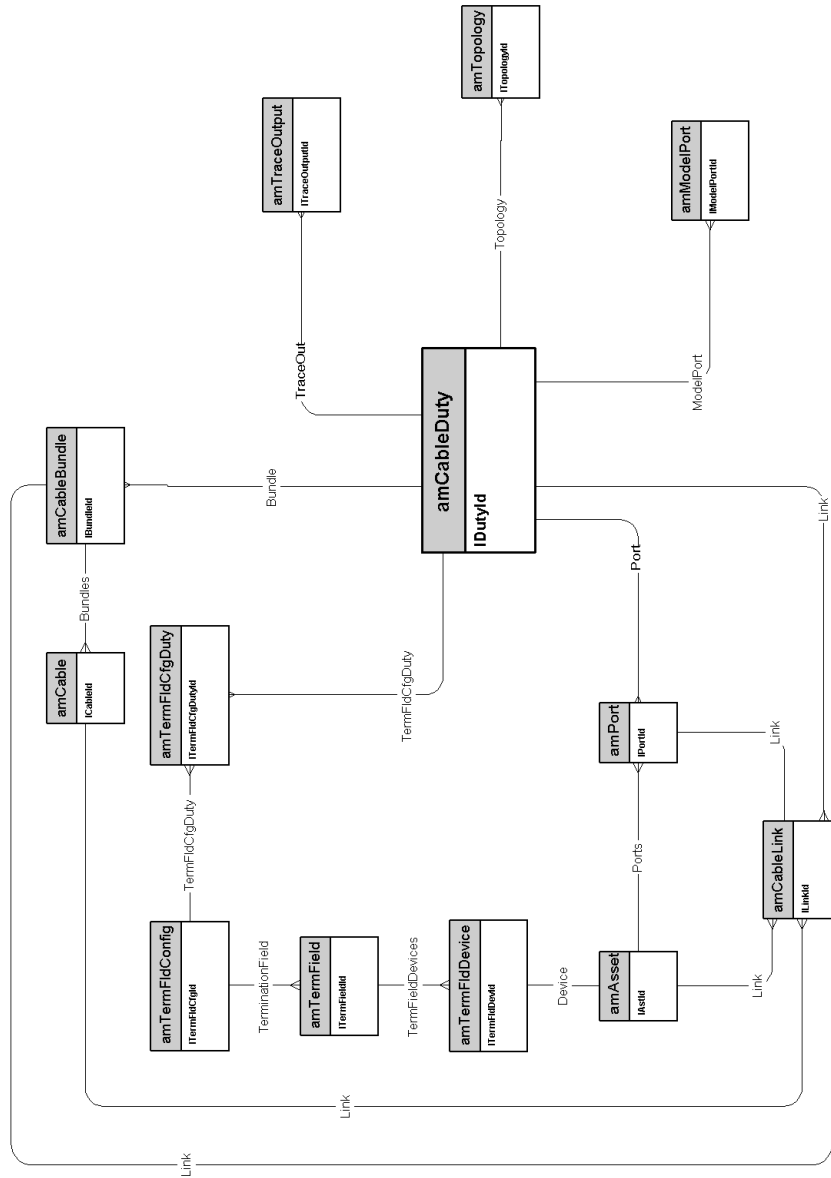
ラベル付け規則



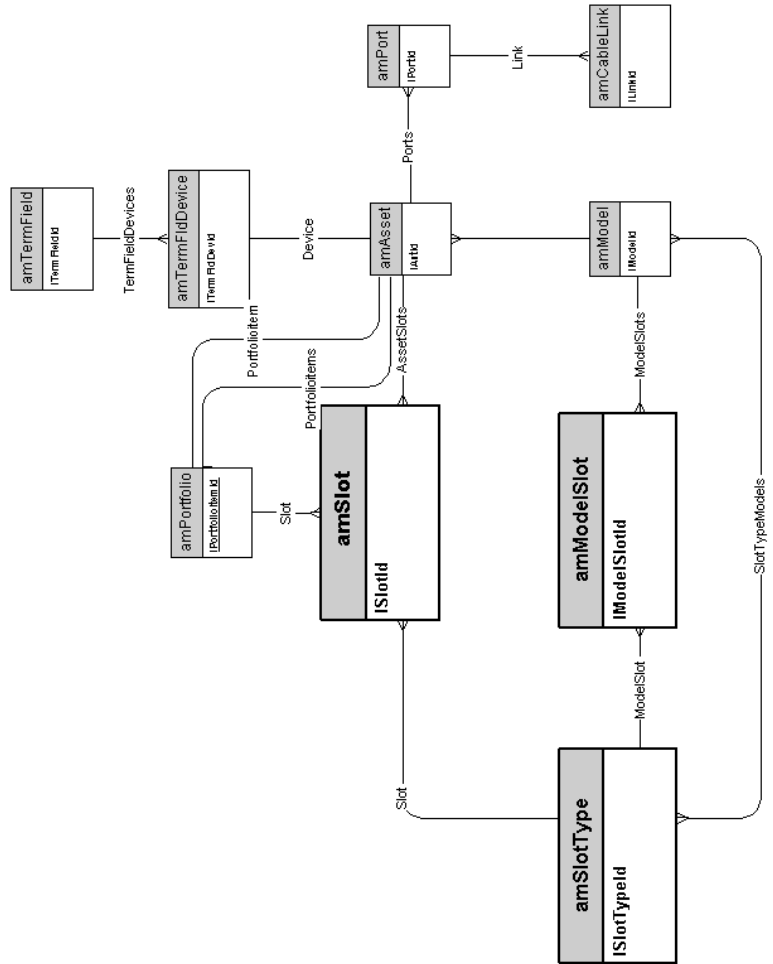
ペア / 導線のタイプ



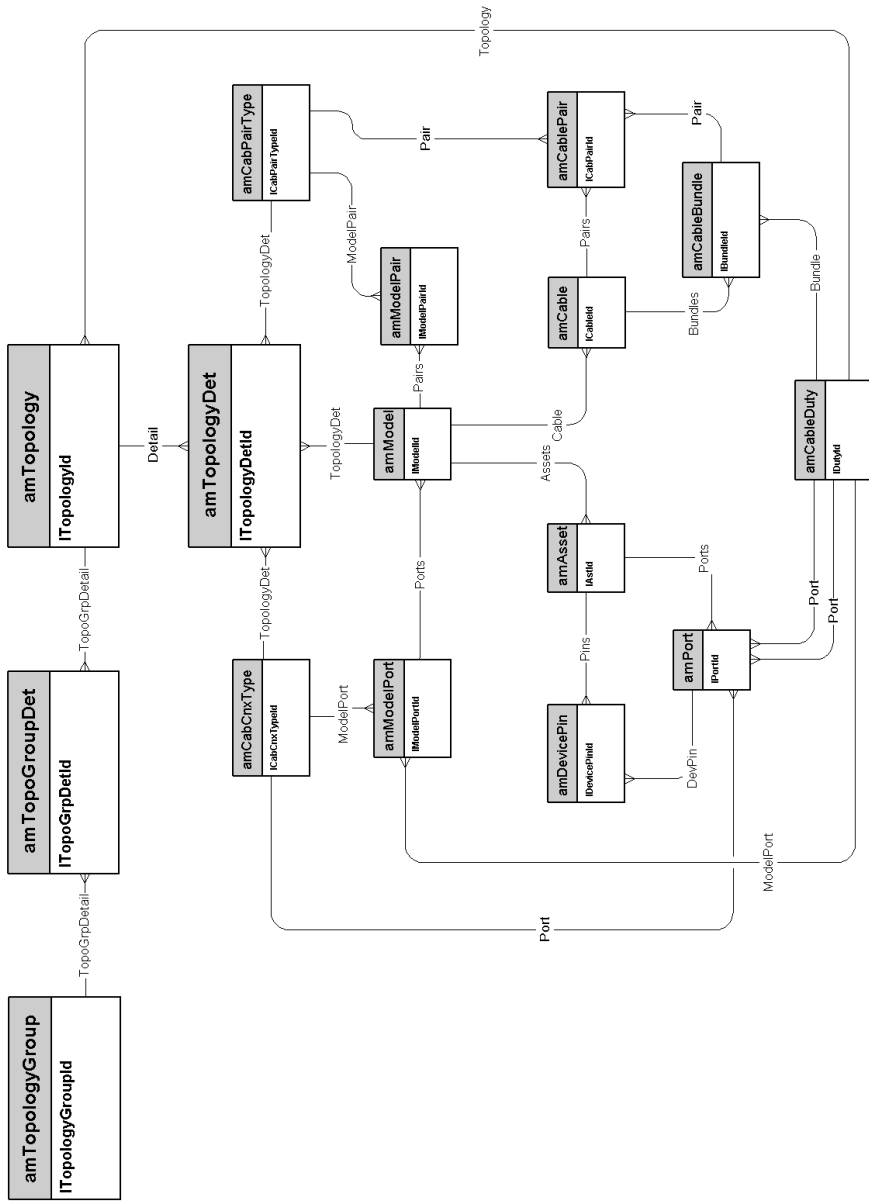
ケーブルの用途



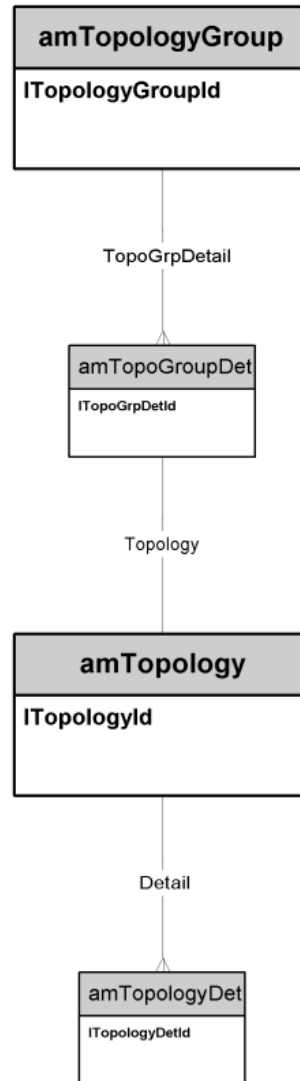
スロット



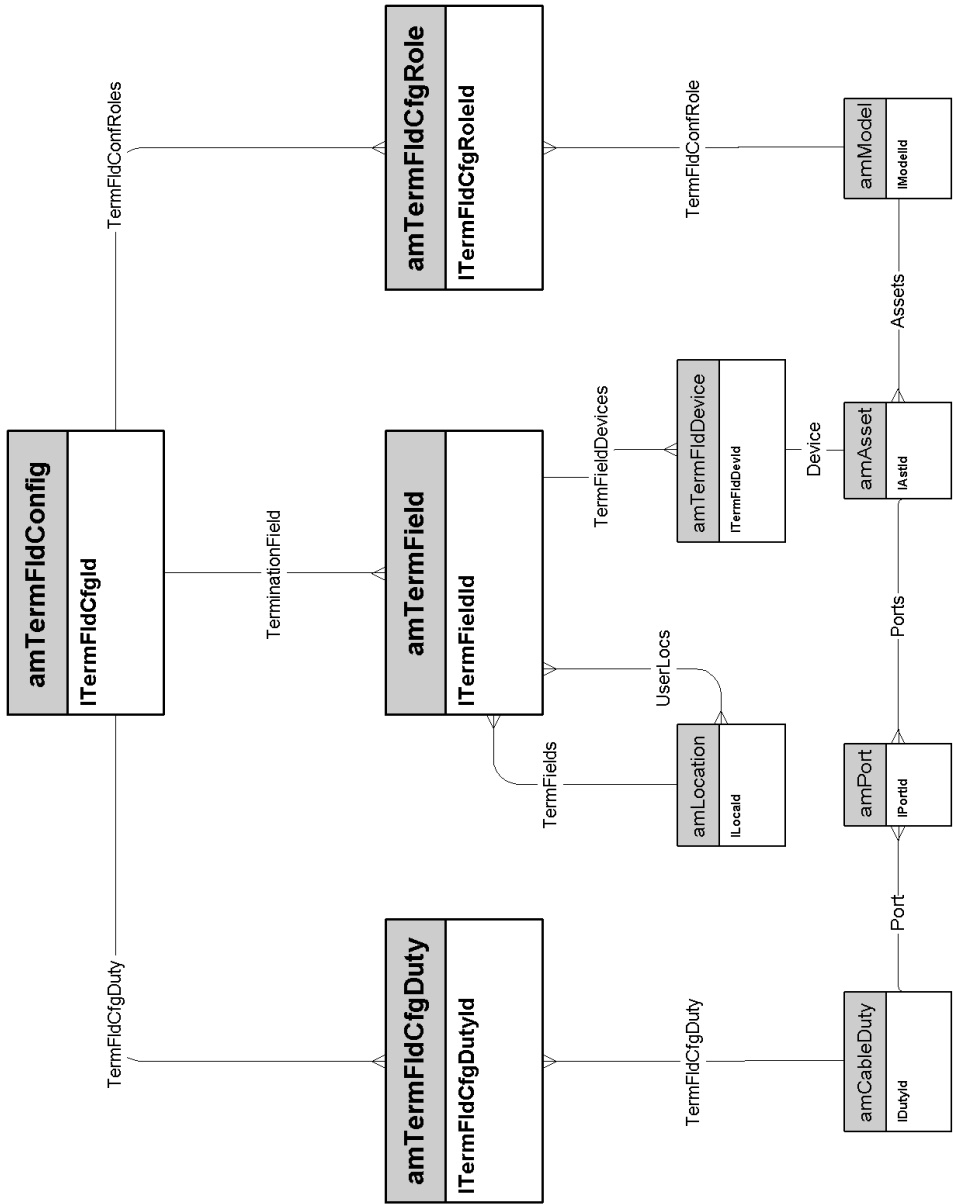
トポロジ



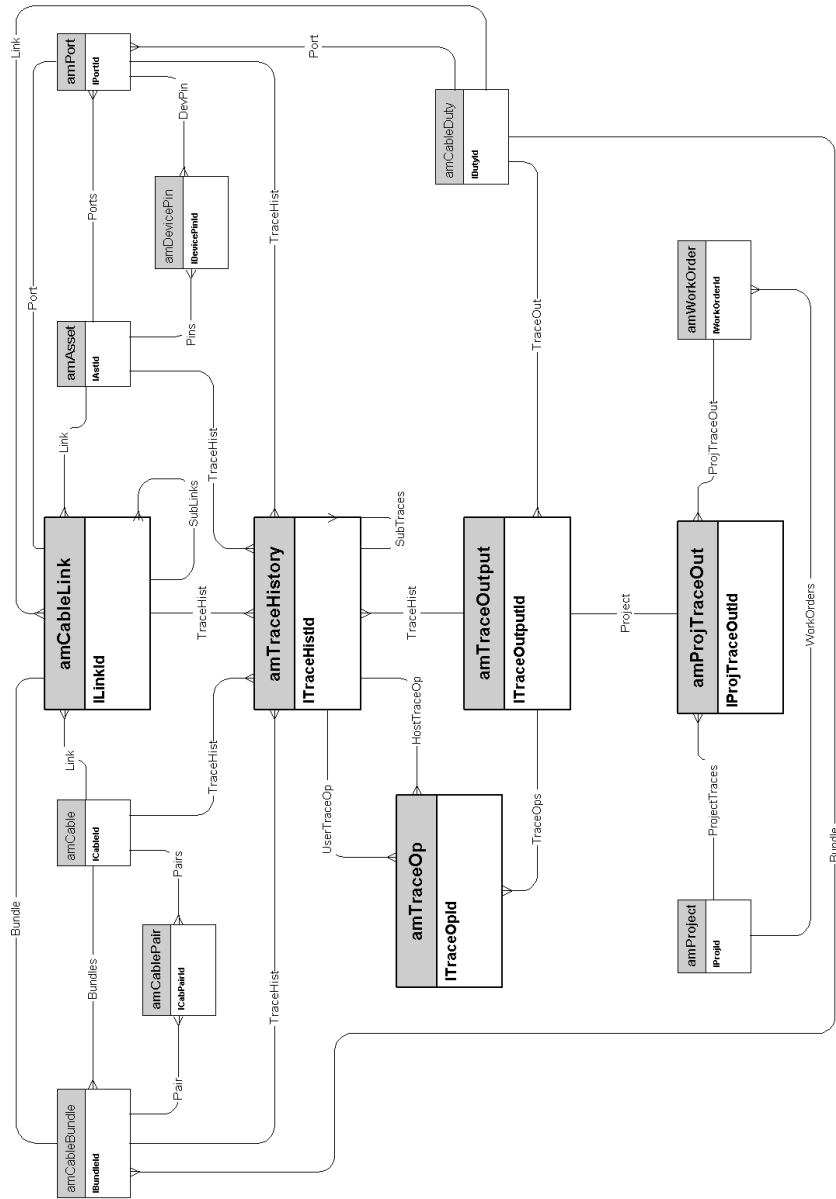
トポロジグループ



成端場所設定



ケーブルリンク



6 管理

この章では次の物理データモデルのダイアグラムを示します。

- データベースへのアクセス [献 44]

データベースへのアクセス

